

倫理審査申請書

令和 6 年 10 月 21 日提出
年受付番号 15-241021熊本リハビリテーション病院
倫理委員会委員長 様代表申請者
所属：サルコペニア・低栄養研究センター
職名： 理学療法士
氏名： 長野 文彦 所属長の印 吉村 芳弘 

下記の研究について倫理審査を申請します。

研究課題名 Asian Working Group for Cachexia 2023 基準で診断した悪液質は
回復期脳卒中患者の機能的予後と関連する

共同研究者名	所属	職名
吉村 芳弘	サルコペニア・低栄養研究センター	センター長
嶋津 さゆり	サルコペニア・低栄養研究センター	副センター長
他 12 名		

概要（具体的に記載すること）

①審査対象（いずれかに○を） 1. 研究計画書 ② 学会発表原稿 3. 出版原稿 4. その他（ ）
②研究の背景と目的 2023年にAsian Working Group for Cachexia(AWGC)が設立され、アジアにおける悪液質の診断基準が提言された。本研究の目的は、回復期脳卒中患者を対象として、AWGC2023基準で診断した悪液質と機能的予後との関連について検証することである。
③対象及び方法 対象は2015-2023年に当院回復期リハビリテーション病棟に連続入院、入院時に経口摂取が可能であった脳卒中患者361名。多変量解析によって、AWGC2023基準にもとづき診断した悪液質と機能的予後との関連について解析した。
④利用又は提供する情報の項目 年齢、性別、FIM、在院日数、基礎疾患 など
⑤試料・情報の取得方法 カルテより収集した情報をもとに解析を行った
⑥実施場所及び実施機関 熊本リハビリテーション病院 回復期リハビリテーション病棟
⑦データ収集期間 2015 年 1 月 ～ 2023 年 12 月
⑧研究における倫理的配慮について（Ⅰ～Ⅲは必ず記載のこと） Ⅰ 研究等の対象とする個人の権利擁護（問題あり・ <u>問題なし</u> ） Ⅱ 研究等の対象とする者に理解を求め同意を得る方法 （書類・口頭・ <u>ホームページ掲載によるオプトアウト方式</u> ） Ⅲ 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性（あり・ <u>なし</u> ） Ⅳ 研究等によって生ずる医学上の貢献の予測（ <u>あり</u> ・なし） Ⅴ その他（ ）